

科目名	保健体育 (ニュースポーツ/スポーツ科学)	英語科目名	Physical Education (NEW sports/Sports science)
開講年度・学期	平成 28 年度・後期	対象学科・専攻・学年	4 年全学科 (全クラス種目選択制)
授業形態	実技	必修 or 選択	必修
単位数	2	単位種類	履修単位 (30h)
担当教員	三原 大介	居室 (もしくは所属)	講義棟 2 階研究室
電話	0285-20-2184	E-mail	mihara@小山高専ドメイン名
授業の到達目標	授業到達目標との対応		
	小山高専の 教育方針	学習・教育到達 目標 (JABEE)	JABEE 基準
1. バードゴルフの正しいクラブの持ち方、基本スイング(バックスイング、フォワードスイング)が出来る。	⑥	B, E	d-4, f, g, i
2. ルール・審判法を理解し、正しい動きが出来る。	⑥	B, E	d-4, f, g, i
3. アルティメットのディスクの正しい持ち方、スローイングが出来る。	⑥	B, E○	d-4, f, g, i
4. ルール・審判法を理解し、ゲームが出来る。	⑥	B, E	d-4, f, g, i
5. 健康と体力、スポーツと社会の関わりについての基礎的な知識を身につけること。	⑥	B, E	d-4, f, g, i
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法			
1～4について、実技試験によって5段階評価する。5. は筆記試験を実施し60点以上を合格とする。			
評価方法			
1～4について各種目の実技テストを行い、ゲーム成績を勘案し5段階評価する。 5. は筆記試験(100点法)を実施し60点以上を合格とする。 *授業態度、基本的技術、チーム成績を総合的に勘案し、A、B、C、D、Eの5段階で評価する。 *基本的に出席を重視し、欠課数が1/3を超える者は評価の対象にしない。			
授業内容			
バードゴルフ 1. 用具、服装、授業内容、評価等についての説明、準備体操、クラブの持ち方、基本スイング、整備体操 2. 準備体操、バックスイング、フォワードスイング練習、整備体操 3. 準備体操、基本スイング練習、ターゲット(的)へのアプローチの仕方、整備体操 4. 準備体操、グループ分け、ルール、審判法の説明、コース決め、ゲーム、整備体操 5. 準備体操、コース決め、ゲーム、整備体操 6. 準備体操、コース決め、ゲーム、整備体操 7. 準備体操、コース決め、ゲーム、整備体操 8. 体力テスト 9. 準備体操、基本ストローク、サービスとレシーブ、簡易ダブルスゲーム、整備体操 10. 準備体操、技術に応じて4つのグループに分ける。グループ別ダブルスゲーム、整備体操 11. 準備体操、基本技術の確認、グループ別ダブルスリーグ戦、整備体操 12. 準備体操、基本技術の確認、グループ別シングルスリーグ戦、整備体操 13. 準備体操、基本技術の確認、ダブルスゲーム勝ち抜き戦、整備体操 14. 準備体操、基本技術の確認、シングルスゲーム勝ち抜き戦、整備体操 15. 準備体操、基本技術の確認、連続ラリーの挑戦(20、30、50回)、整備体操 *雨天など天候不順の場合は、室内競技または体育講義を実施する。			
キーワード	ニュースポーツ、スポーツ科学、コミュニケーション		
教科書	特になし		
参考書	特になし		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	保健体育		
現学年の関連科目	保健体育		
次年度以降の関連科目			
連絡事項			
学校指定の体操着、体育館シューズを着用すること。それ以外は認めない。用具は学校で用意する。自分のグローブを持参しても良い。体育着忘れは減点かつ実技参加は認めない。遅刻は減点、遅刻3回は、授業1回の欠席にする。各クラスの週番は、必ず授業前の用具の準備、連絡事項の伝達を行うこと。			
シラバス作成年月日	平成 28 年 2 月 18 日		